

遠隔面会システム 「面会君」のご紹介

エムスリー株式会社 CaNoW事業部



企業概要

【社名】 エムスリー株式会社
(英文表記 M3, Inc.)

【設立】 2000年9月

【資本金】 288億1,047万円
(2019年4月1日現在)

【売上・利益】 連結売上: 1,131億円
営業利益: 308億円
(FY2018)

【上場取引所】 東京証券取引所
市場第一部
(証券コード 2413)

【主要株主】 ソニー株式会社: 34.0%

【時価総額】 1兆3,684億円
(2019年5月8日現在
国内企業第91位)

【従業員数】 単体 421名 連結 6,024名
(2019年3月31日現在)

【代表取締役】 谷村 格

事業展開に伴う連結売上の推移

単位: 百万円



世界的経済誌Forbesが発表する
「世界で最も革新的な成長企業」
2017ランキング 世界第5位 (日本では1位)

Forbes Most Innovative Growth Companies

Rank	Company	Industry	Country
#1	Rightmove	IT Software & Services	
#2	DexCom	Health Care Equipment & Services	
#3	ASOS	Retailing	
#4	Insulet Corp	Health Care Equipment & Services	
#5	M3	Health Care Technology	

エムスリーのミッション



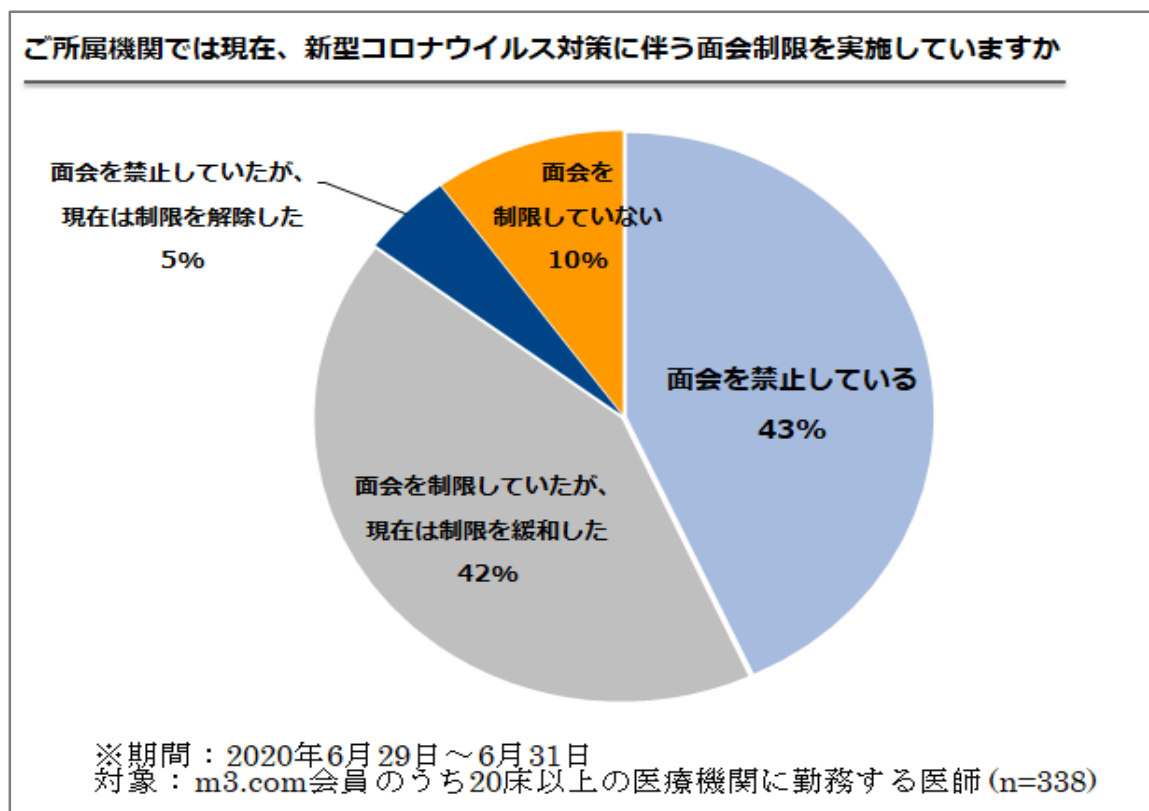
「インターネットを活用し、健康で楽しく長生きする人を一人でも増やし、 unnecessary 医療コストを一円でも減らすこと」

...それがエムスリーの願いであり、事業の目的でもあります。

遠隔面会システムにまつわる背景

COVID-19による面会制限状況

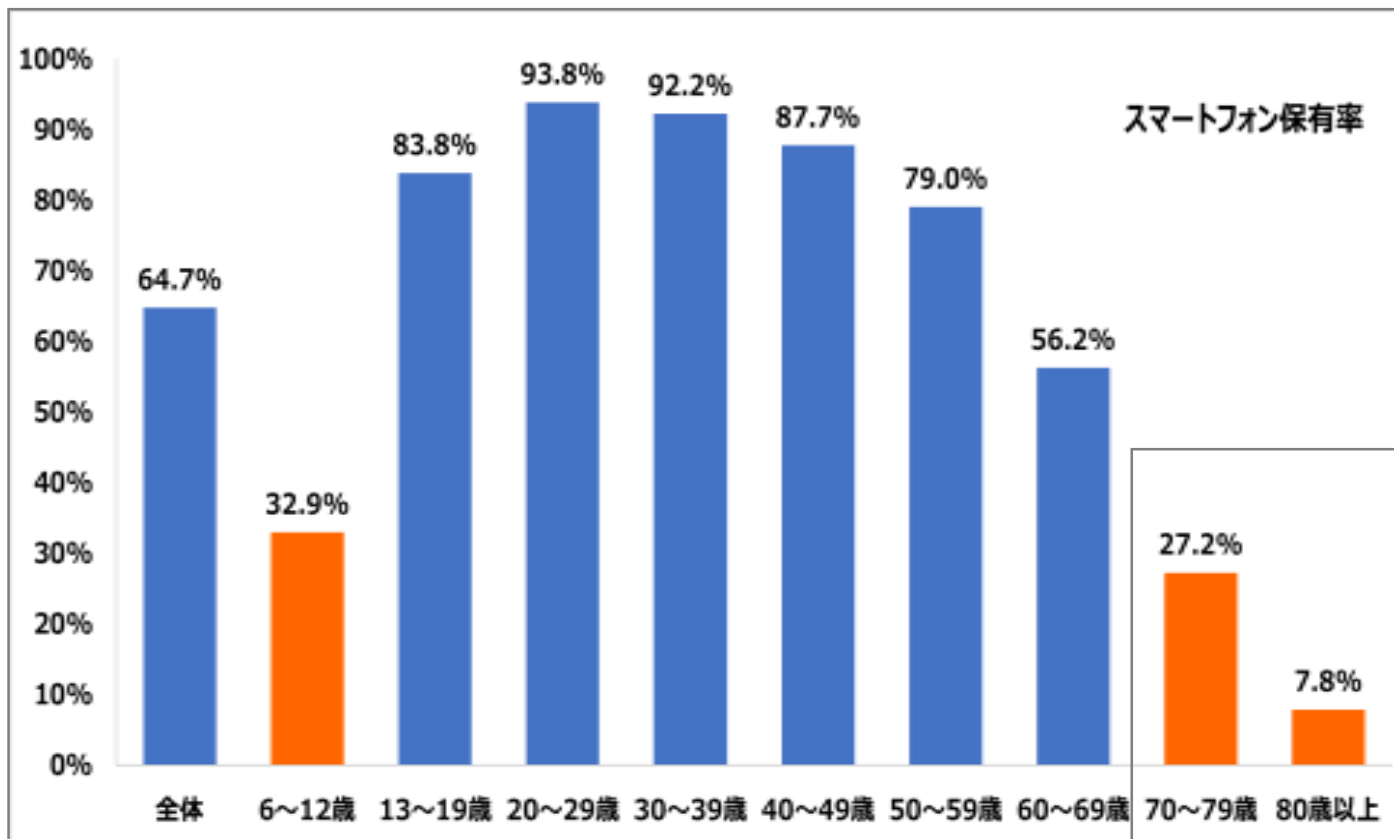
2020年4月1日時点で、95%の医療機関が面会制限を実施していました。6月29日時点でも、「面会を禁止している」機関が43.2%、「緩和したが制限がある」を含めると85.2%と、入所者・入院患者の方は感染予防のため家族に自由に会えない状況を余儀なくされています。



遠隔面会システムにまつわる背景

高齢者・子供のスマートフォン所持率

総務省の通信利用動向調査によると、70代では27.2%、80代以上では7.8%、6歳～12歳もスマートフォンの保有率は32.9%と相対的に低くなっています。



遠隔面会のメリット

遠隔面会を実現することによるメリットはあるか？

1.患者・入所者のQOL向上

⇒リハビリ等へのやる気向上

⇒（COVID19下での）

閉鎖的な環境などに対する不満の軽減

2.安心感の醸成

⇒家族に会えない不安の軽減

⇒ご家族側の安心感

3.施設スタッフの心理的負担の軽減

⇒ご家族に会わせてあげられない、など
無意識化での負担感の軽減

エムスリー 面会君

高齢者やお子さまなど操作に不慣れな方でも扱いやすい設計

患者⇔家族間の連絡先が予め設定されており、2ステップで簡単に接続できます。
遠隔面会実施用に特化し、**操作に迷わないよう機能や画面の表示を制限しています。**

0 1対1で接続設定済

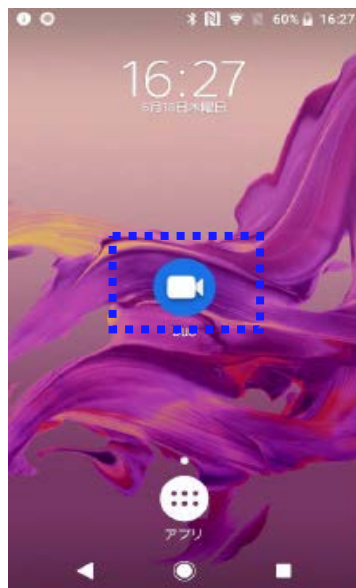


ペアリング番号

家族-143

患者-143

1 画面に表示される
アイコンをタップ



2 相手名をタップする
のみですぐに発信



プラン紹介

- スマホ端末無制限ご利用プラン： 1組/2台 10,500円（税別）
- スマホ端末wifiご利用プラン： 1組/2台 6,000円（税別）

<5月以降リリース予定（お申込みからお時間をいただく場合もございます）>

- タブレット無制限ご利用プラン： 1組/2台 12,500円（税別）
- タブレットwifiご利用プラン： 1組/2台 8,000円（税別）

- ・ 基本的に1組2台でのご利用となります
- ・ 利用者様に専用で持っていただき、ご家族はご自身の携帯からかけるなどの基本外運用についてはご相談ください。

※契約台数によってはお受けできない場合がございます。あらかじめご了承ください。

A病院（総病床数404床）のご利用事例

ご活用場所：閉鎖病棟（認知症病棟）129床

ご利用台数：4組8台・・・1組を予備として3組を貸出

院内に設置



認知症患者さんは携帯電話などの使用ができないため、看護師が面会君(端末)を操作してあげなければならない手間はありますが、顔が見えただけでもご家族・患者さんが喜び、流涙する患者さんもいらっしゃり、良かったと感じています。高齢者医療センターのため、携帯・タブレット使用が難しい方もいらっしゃるので、「面会君」で助かっています。

ご利用法

「面会君」端末は、ナースステーションで管理し利用受付を行っています。患者には看護師が付き添い補助をしています。

一回の利用時間は10分程度です。

病院のホームページや院内ポスターで「面会君」の周知を行っています。

ご利用者様の声



入院されていた男性の奥様

私の前にお父さんが座っているようにはっきり見え、
表情が分かって感激しました。
なんとお礼を言って良いかわかりません。
入院以来今日が最も嬉しい日になりました！



ご利用施設の看護師さん
※アンケートコメントより抜粋

一対になっていて、操作が簡単なところが良いです。
多少手間はかかりますが、
面会や外出禁止の患者さんにも
ご家族と会っていただくことができ
喜んでいる様子が見られて嬉しいです。

運用時の問題点

問題点①：個人情報保護の問題

■ 100%のセキュリティは存在しない

⇒施設全体での方針の承認

⇒利用者・家族の誓約書／同意

⇒職員全体への周知・教育

※悪意の流出は基本的におきない

「面会君」はツールによる制限を実施

⇒録画機能などの制御

⇒使用可能なツールを施設側のものとする

⇒中央でのモニタリング（不正・紛失リスクの監視）

運用時の注意点

問題点②：平等性の担保

■ ツールが使えない患者・家族への配慮

⇒環境や経済力（設備貸出しなどはあるか？）

⇒操作方法への理解（マニュアル作成・職員のフォロー）

⇒利用は何分まで？ルールは？

「面会君」は操作が簡単！

患者さんだけでなくご家族にもわかりやすい操作

⇒利用者向けマニュアルもご用意済み

⇒施設貸出しなので、利用時間・日時も制御をしやすい

お問合せ先

CaNoW事務局 : canow@m3.com

**【面会君について】 とタイトルに入れていただきご連絡ください。
お申込みだけでなく、詳細資料の請求についても対応致します。**